



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月8日

上場会社名 神戸天然物化学株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6568 URL <https://www.kncweb.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 真岡 宅哉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 井上 隆一 TEL 078 (955) 9900  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月6日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	3,322	△1.5	76	△87.8	86	△86.5	54	△87.6
2024年3月期中間期	3,372	23.7	628	49.0	635	42.9	440	43.2

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	7.10	-
2024年3月期中間期	57.15	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	17,160	12,994	75.7
2024年3月期	18,621	13,086	70.3

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 12,994百万円 2024年3月期 13,086百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	15.00	-	15.00	30.00
2025年3月期	-	16.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	17.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△1.7	1,380	△33.7	1,380	△34.1	960	△35.7	124.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	7,779,900株	2024年3月期	7,779,900株
2025年3月期中間期	48,242株	2024年3月期	60,642株
2025年3月期中間期	7,722,849株	2024年3月期中間期	7,712,487株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの状況.....	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における国内経済は、雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復が続くことが期待される動きが見られました。ただし中国経済の先行き懸念はリスク要因であり、世界的な金融引締め継続も海外景気の下振れが我が国の景気を下押しする可能性があるため、物価上昇や金融資本市場の変動などの影響に注視が必要な情勢です。

このような状況の下、当社は中期経営計画の基本方針に沿って、引き続き生産ソリューション提供の拡大による事業構造の変革、新技術の開発、製造合理化等による一層の業績改善に注力してまいりました。

この結果、当中間会計期間の経営成績および財務状態は以下のとおりとなりました。

機能材料事業部門は、医薬・医療関連材料が引き続き販売好調であり、在庫調整の続いていたディスプレイ関連材料は回復基調となり需要が増加した結果、売上高は1,568,342千円(前年同期比32.1%増)となりました。

医薬事業部門は、前中間会計期間は大型案件を複数販売し好調であった一方、当中間会計期間は従来の下期偏重基調に回帰したため販売が低調となりました。その結果、売上高は1,099,035千円(前年同期比31.2%減)となりました。

バイオ事業部門は、量産ステージが好調であった一方、開発ステージが軟調となり売上高は654,930千円(前年同期比11.5%増)となりました。

利益面においては前期と比較し製品構成差異の影響、機能材料およびバイオ事業部における時期稼働予定の新棟稼働に向けた先行的な人件費拡大および研究開発費の増加が利益を圧迫しました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は3,322,307千円(前年同期比1.5%減)、営業利益は76,723千円(前年同期比87.8%減)、経常利益は86,111千円(前年同期比86.5%減)、中間純利益は54,798千円(前年同期比87.6%減)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

当中間会計期間末における流動資産は6,535,987千円となり、前事業年度末に比べて2,022,563千円減少いたしました。これは主に仕掛品が485,581千円増加した一方で、現金及び預金が1,309,130千円及び売掛金が1,295,452千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は10,624,443千円となり、前事業年度末に比べて561,361千円増加いたしました。これは主に設備の取得等で有形固定資産が616,073千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は17,160,430千円となり、前事業年度末に比べて1,461,201千円減少いたしました。

#### (負債)

当中間会計期間末における流動負債は1,556,740千円となり、前事業年度末に比べて1,412,055千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が1,145,509千円、その他流動負債が245,234千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は2,608,888千円となり、前事業年度末に比べて42,902千円増加いたしました。これは主に資金調達により長期借入金51,110千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,165,629千円となり、前事業年度末に比べて1,369,153千円減少いたしました。

#### (純資産)

当中間会計期間末における純資産合計は12,994,800千円となり、前事業年度末に比べて92,048千円減少いたしました。これは主に配当金の支払いを実施したこと等により利益剰余金が60,990千円減少したことによるものであります。

### (3) 当中間期のキャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,002,416千円となり、前事業年度末に比べて1,309,130千円の減少となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における営業活動の結果、支出した資金は128,740千円(前年同期は1,297,701千円の収入)となりました。これは主に売上債権の減少額1,295,177千円の資金増加要因があった一方で、棚卸資産の増加額452,432千円、法人税等の支払額1,105,993千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における投資活動の結果、1,066,200千円の支出(前年同期は716,559千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,044,373千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における財務活動の結果、114,189千円の支出(前年同期は858,738千円の支出)となりました。これは主に長期借入れによる収入400,000千円の資金増加要因があった一方で、長期借入金の返済による支出398,486千円、配当金の支払額115,643千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社におけるサプライチェーンリスク、資材高騰、円安など外部環境からの影響は限定的であり、当期の業績予想は、2024年5月13日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,311,547	2,002,416
売掛金	2,626,048	1,330,595
製品	364,327	437,109
仕掛品	1,411,085	1,896,667
原材料及び貯蔵品	742,916	636,985
その他	102,625	232,212
流動資産合計	8,558,550	6,535,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,714,273	3,579,166
機械装置及び運搬具(純額)	1,416,066	1,357,096
土地	1,847,067	2,248,076
建設仮勘定	1,345,577	1,745,465
その他(純額)	151,806	161,060
有形固定資産合計	8,474,791	9,090,865
無形固定資産	53,426	47,967
投資その他の資産	1,534,864	1,485,610
固定資産合計	10,063,081	10,624,443
資産合計	18,621,632	17,160,430
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	300,153	312,902
1年内返済予定の長期借入金	658,347	608,751
未払法人税等	1,168,991	23,482
賞与引当金	276,874	292,826
受注損失引当金	416	-
その他	564,012	318,778
流動負債合計	2,968,796	1,556,740
固定負債		
長期借入金	1,311,719	1,362,829
退職給付引当金	326,043	323,932
その他	928,223	922,127
固定負債合計	2,565,986	2,608,888
負債合計	5,534,782	4,165,629
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,995,106	1,995,106
資本剰余金	1,905,698	1,900,640
利益剰余金	9,068,906	9,007,916
自己株式	△67,638	△53,812
株主資本合計	12,902,073	12,849,850
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	184,775	144,950
評価・換算差額等合計	184,775	144,950
純資産合計	13,086,849	12,994,800
負債純資産合計	18,621,632	17,160,430

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,372,156	3,322,307
売上原価	2,155,206	2,463,932
売上総利益	1,216,949	858,375
販売費及び一般管理費	588,909	781,652
営業利益	628,040	76,723
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,764	4,322
受取手数料	5,023	9,344
助成金収入	2,363	3,767
その他	1,025	322
営業外収益合計	12,177	17,757
営業外費用		
支払利息	3,845	8,161
支払手数料	59	207
その他	433	-
営業外費用合計	4,338	8,368
経常利益	635,878	86,111
特別利益		
固定資産売却益	899	4,169
特別利益合計	899	4,169
特別損失		
固定資産除却損	889	2,980
特別損失合計	889	2,980
税引前中間純利益	635,889	87,301
法人税、住民税及び事業税	185,334	4,722
法人税等調整額	9,808	27,780
法人税等合計	195,142	32,503
中間純利益	440,746	54,798

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	635,889	87,301
減価償却費	441,346	447,089
賞与引当金の増減額(△は減少)	△49,317	15,952
退職給付引当金の増減額(△は減少)	15,392	△2,111
受注損失引当金の増減額(△は減少)	297	△416
受取利息及び受取配当金	△3,764	△4,322
助成金収入	△2,363	△3,767
出資金運用損益(△は益)	386	-
支払利息	3,845	8,161
固定資産売却損益(△は益)	△899	△4,169
固定資産除却損	889	2,980
売上債権の増減額(△は増加)	1,797,725	1,295,177
棚卸資産の増減額(△は増加)	△812,518	△452,432
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,622	12,748
その他	△202,434	△425,067
小計	1,819,852	977,121
利息及び配当金の受取額	3,764	4,322
助成金の受取額	2,363	3,767
利息の支払額	△3,469	△7,959
法人税等の支払額	△524,809	△1,105,993
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,297,701	△128,740
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券等の取得による支出	△2,797	△5,683
投資有価証券等の売却による収入	10,899	-
有形固定資産の取得による支出	△707,631	△1,044,373
有形固定資産の売却による収入	900	170
有形固定資産の除却による支出	△2,015	△2,980
その他	△15,914	△13,333
投資活動によるキャッシュ・フロー	△716,559	△1,066,200
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000	-
長期借入れによる収入	-	400,000
長期借入金の返済による支出	△219,990	△398,486
配当金の支払額	△138,688	△115,643
その他	△59	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△858,738	△114,189
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△277,595	△1,309,130
現金及び現金同等物の期首残高	2,297,276	3,311,547
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,019,680	2,002,416

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、事業セグメントの集約基準に基づいてこれらを集約し、「有機化学品の研究・開発・生産ソリューション事業」を単一の報告セグメントとしております。そのため、セグメント情報を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。